

# 税務・会計便り

## ～消費税の軽減税率制度について～

平成31年（2019年）10月1日から消費税及び地方消費税の税率が、8%から10%に引き上げられると同時に、消費税の軽減税率制度が実施されます。


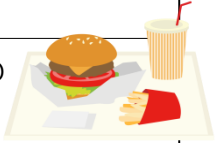
### 軽減税率（8%）の対象品目

①**飲食料品** 人の飲用又は食用に供される物（食品表示法に規定する食品）

例えば 肉、野菜、魚、テイクアウト・宅配等食品、有料老人ホーム等で行う飲食品の提供など

≪対象外≫ 酒類、医薬品、医薬部外品、外食、ケータリング

≪どんなものが「外食」にあたるの？「外食」にあたらぬ事例とは？≫

「外食」にあたらぬ事例 軽減税率を適用	「外食」にあたる事例 標準税率を適用
<ul style="list-style-type: none"> <li>牛丼屋、ハンバーガー店のテイクアウト</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>牛丼屋、ハンバーガー店での「店内飲食」</li> </ul> 
<ul style="list-style-type: none"> <li>コンビニの弁当、惣菜 （イートインコーナーがある場合でも、持ち帰りとして販売されるときは軽減税率を適用）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンビニのイートインコーナーでの飲食を前提に提供される飲食料品 （例：トレイに載せて座席まで運ばれる、返却の必要がある食器に盛られた食品）</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>屋台での軽食 （椅子やテーブル等の飲食設備がない場合）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>フードコートでの飲食</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>有料老人ホーム等での飲食料品の提供、学校給食等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ケータリング、出張料理等</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>そば屋の「出前」、ピザ屋の「宅配」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>そば屋、ピザ屋での「店内飲食」</li> </ul>

### ②新聞

軽減税率の対象となる新聞とは、一定の題号を用い、政治、経済、社会、文化等に関する一般社会的事実を掲載する週2回以上発行されるもので、定期購読契約に基づくものです。

テイクアウトか店内飲食かは、販売事業者が販売時点で必要に応じて顧客に意思確認を行うことで判断することになります。詳細はお問い合わせください。



[http://www.sugiura - kaikei.jp](http://www.sugiura-kaikei.jp)

税理士法人 杉浦経営会計事務所 (0587)23-3100